

／ 選べる ／
大阪取引所の
金投資



金投資の魅力



金は、経済の成長と共に需要が大きく伸び、価格も上昇する傾向にあるといわれています。一方、人類の有史以来掘られてきた金の量は、およそ19万トンといわれ、オリンピック公式プール約4杯分にすぎません。こうした金のもつ「希少性」、永遠に変わらない、錆びない、腐らない「不変性」が金の価値の根源にあるのではないのでしょうか。

昨今の金融市場の混乱などにより世界経済に不透明感が増すなか、信用リスクのない安全資産として金の需要が高まっています。

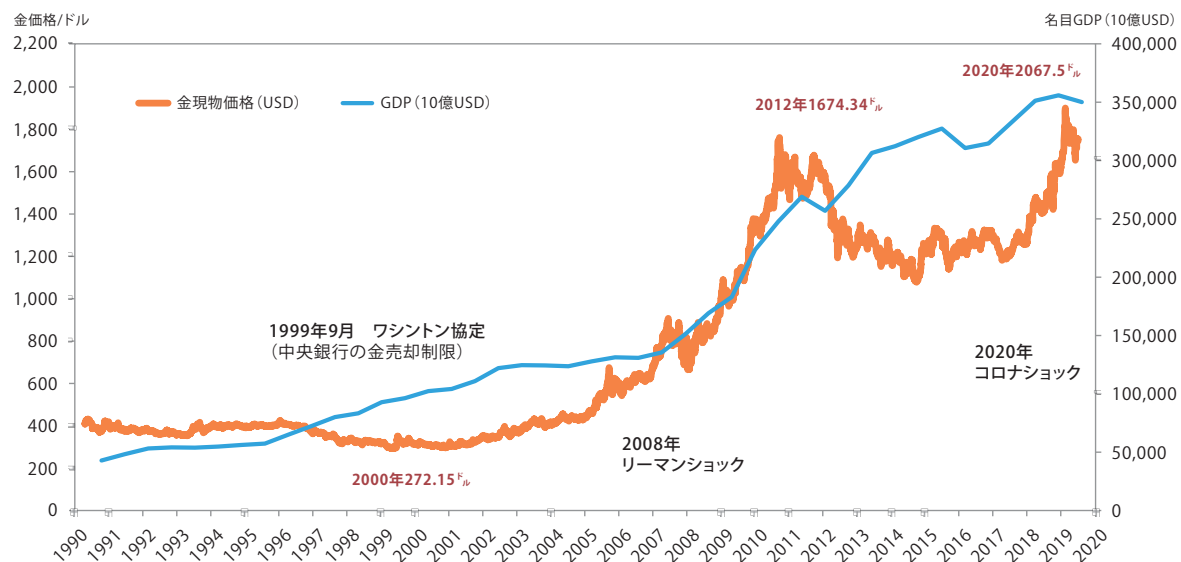
また、金はインフレヘッジに有効であり、将来を見据えた長期的な財産保全の手段として優れているといわれています。さらに、株式や債券など金融資産と異なる値動きをする傾向があるなど、金をポートフォリオに組み入れることで金融資産のリスク分散の効果が期待されることから海外の年金基金などが運用先として選択しています。

1. 金の長期保有によるメリット

金は、株式、債券、通貨といった金融商品と違い発行体のリスクが無く、世界中のどこでもほぼ同一価値で取引されており、永世的に変質せず、インフレ時にも強いことから、長期保有に優れています。

【世界のGDPと金現物価格の推移】

出典：GDP（名目）：国際連合（United Nations Statistics Division）

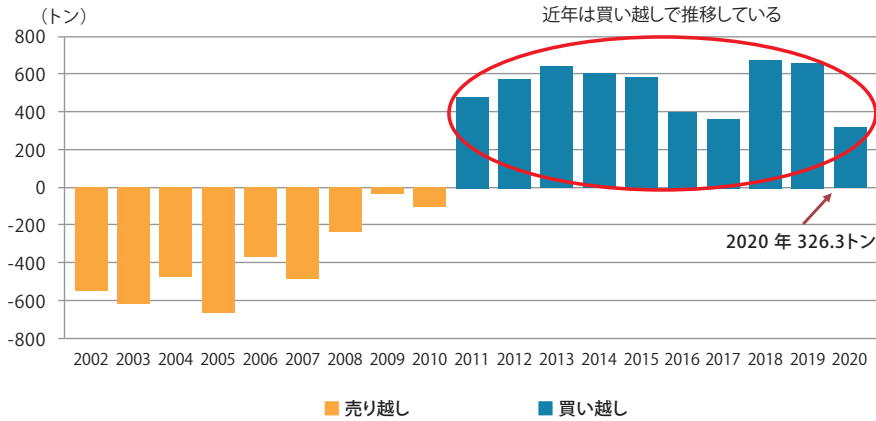


2. 中央銀行による金保有

世界各国の中央銀行は金を準備資産として保有しており、CBGA（Central Bank Gold Agreement 通称：ワシントン協定）の共同声明（2014年）において、「金は準備資産として重要である」と改めて表明されました。2010年以降、中央銀行による金の購入量は買い越しとなっており、各国の外貨準備運用管理者がマイナス名目金利の課題に取り組むなか、中央銀行による金購入が続いています。中央銀行の需要はここ数年で大きく変化しました。2011年以降、金の購入が続き買い越ししています。最近では、2020年に金の購入量が一時的に落ち込みましたが、数十年ぶりの規模で金を購入し、それを外貨準備の分散に活用しているといわれています。

【中央銀行による金の購入量(購入量-売却量)の推移】

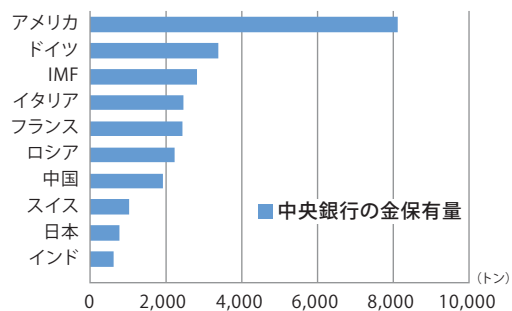
出典：「ゴールド・デマンド・レポート」(ワールドゴールドカウンシル)



【中央銀行の金保有量上位10カ国と各国外貨準備高に占める金の割合(2021年3月現在)】

出典：「ゴールド・デマンド・レポート」(ワールドゴールドカウンシル)

順位	国	金保有量(トン)	外貨準備高に占める割合
1	アメリカ	8,133.5	78%
2	ドイツ	3,362.4	74%
3	IMF	2,814.0	-
4	イタリア	2,451.8	69%
5	フランス	2,436.3	64%
6	ロシア	2,295.4	22%
7	中国	1,948.3	3%
8	スイス	1,040.0	5%
9	日本	846.0	3%
10	インド	695.3	7%



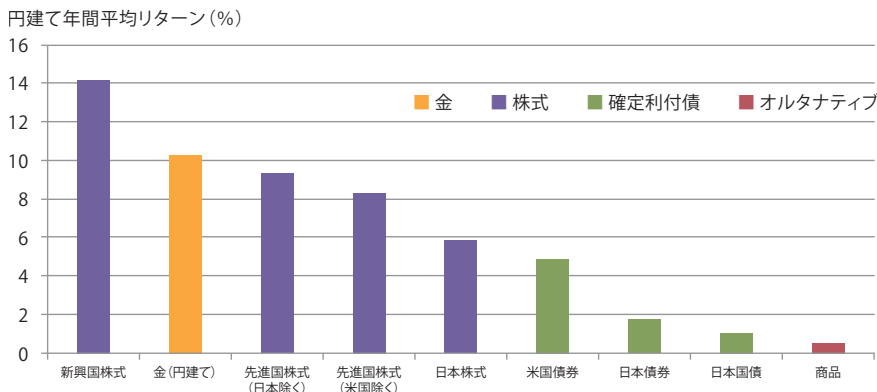
3. 分散投資に金を加えてパフォーマンスの強化

2020年は世界的なパンデミックにより、世界中が経済的、社会的に大混乱に陥り前代未聞の試練に見舞われ、既存リスクの増幅、新たなリスクの出現といった不確実性が高まりました。新型コロナウイルス感染症は、2020年末にワクチンが開発され人々への接種が始まりましたが、未だ収束の兆しは不透明な状況です。

この不確実な時代では、金は安全な逃避先としての役割が高まっています。また、金は、世界中で宝飾品やエレクトロニクス製品の構成部品などと多種多様な需要がある一方、通貨の下落やインフレ、その他システムリスクのヘッジ手段として長期的にプラスのリターンを生み出す傾向にある戦略的な資産です。投資家は金をポートフォリオに組み入れることで金融資産のリスクが分散され、ポートフォリオのパフォーマンスの強化が期待できます。

【過去20年の金のパフォーマンスは、総合型ポートフォリオの構成要素の大半を上回る(2000年12月31日～2020年12月31日)】

出典：ワールドゴールドカウンシル



金先物取引のスタンダード 「金標準先物、金ミニ先物」



大阪取引所（OSE）で行われる金先物取引は、総取引金額に比べ少額の証拠金を預託することによって取引を行う「証拠金取引」です。レバレッジ効果により、資金効率のよい取引を行えます。

金先物取引とは

1. 将来の売買を約束する取引です。

金先物取引は「半年後に金を1kg、1gあたり6,500円で売る（又は買う）」というように、将来のある時期における商品の売買を約束する取引です。

2. 売りからでも買いからでも取引を開始できます。

金先物取引では、決められた期日までに反対売買を行い、差額を決済して取引を終了させることができるので、商品そのものの保有を目的としなくても、将来価格が上昇しそうだと予想すれば「買い」から、反対に、商品を保有していなくても、将来価格が下落しそうだと予想すれば「売り」から取引を始めることができます。

3. 証拠金を預託して行う取引です。

金先物取引は、取引の担保として証拠金を預託して取引します。預託した証拠金の十倍～数十倍の額を取引するハイレバレッジの取引ですから、小さな値動きでも大きな利益を得ることが可能となります。一方、予想とは反対の値動きになった場合に損失が大きくなることにも注意が必要です。例えば、金の現物取引を行う場合、1グラム=6,500円だとすると1キロボーを購入するには650万円必要ですが、金先物取引（標準取引）では総取引金額ではなく証拠金（186,000円（2021年6月下旬の基準額））を預託することによって取引を行うことができます。

【金現物取引と金先物取引（標準取引）の比較】（手数料、税金は含まない）



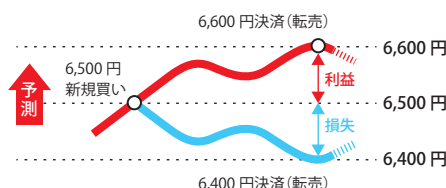
4. 現物の受渡、又は受渡を伴わない差金決済を選択できます。

金先物取引は、現物受渡で最終決済する標準取引（金標準先物）と差金決済で最終決済をするミニ取引（金ミニ先物）があります。また、決められた期日（取引最終日）までに反対売買（転売又は買戻し）を行い、「買付け（又は売付け）時点」の先物価格と「転売（又は買戻し）時点」の先物価格の差額を清算し、取引を終了することができます。

【金先物取引（標準取引）のイメージ】

買いから

6,600 円で反対売買（転売）を行った場合
6,500 円で買ったものを 6,600 円で売るから
 $(6,600 \text{ 円} - 6,500 \text{ 円}) \times 1,000 (\text{倍}) \times 1 (\text{枚})$
=100,000 円…利益



6,400 円で反対売買（転売）を行った場合
6,500 円で買ったものを 6,400 円で売るから
 $(6,400 \text{ 円} - 6,500 \text{ 円}) \times 1,000 (\text{倍}) \times 1 (\text{枚})$
=-100,000 円…損失

※ 1g あたりの価格を実際の取引単位 1kg に合わせるため 1,000 倍します。

5. 好きな時に取引できます。

OSEの取引時間は、土日・祝日を除く8:45～15:15、16:30～翌6:00です。都合のよい時間に合わせて金先物取引を行うことができます。
※金融商品取引業者等によって取扱時間が異なる場合があります。

期限のない金の証拠金取引 「金限日先物」



期限にとらわれずに取引できる金先物取引で、FX感覚で取引することができる人気の商品です。
個人投資家にも取り組みやすい商品設計になっています。

金限日先物とは

1. 取引に期限がありません。

通常の先物取引では、取引を終了しなければならない期限が定められており、この期限が来ると、計算上の損が発生していた場合には、これを確定させて取引を終了させる必要がありました。金限日先物は、ポジションが自動的に翌日に持ち越されるため取引の期限がない商品設計となっています。長期の保有も可能で、いつでも好きな時に売買することができますので、自分が決めた利益が出るまでポジションを保有し続けることができます。

2. レバレッジ効果はそのままです。

金限日先物は取引金額の一部を証拠金として預け入れることで取引に参加できる「証拠金取引」です。レバレッジ効果により資金効率のよい取引を行うことができます。また、金限日先物の取引を行うために必要な最低の証拠金額は21,000円（2021年6月下旬）で少額から取り組むことができる点も魅力の一つです。

【金先物取引の取引要綱】

	金標準先物	金ミニ先物	金限日先物
取引の種類	現物先物取引	限月現金決済先物取引	限日現金決済先物取引
取引の対象	純度99.99%以上の金地金 (標準品)	金標準先物の価格	純度99.99%以上の 金地金(標準品)の 理論現物価格
決済の方法	転売戻しによる差金決済 または現物受渡決済	差金決済	転売買い戻し (転売買い戻しを行わない 場合は理論現物価格で ロールオーバーを行う)
呼値とその値段	1グラム当たり1円刻み	1グラム当たり50銭刻み	1グラム当たり1円刻み
取引単位	1キログラム	100グラム	100グラム
受渡単位	1キログラム	※	※
限月	偶数月 (直近6限月)	金標準先物と同様	なし 取引に係る期限なし
立会時間	8:45~15:15、16:30~翌6:00		



損失を限定できるのが魅力 「金先物オプション取引」



金先物オプション取引とは

1. 損失を限定しながら利益を追求できます。

オプションの買い手は、最大の損失額をプレミアム（オプション取引の代金）に限定（別途、取引手数料等が必要）できる一方で、限りなく利益を追求できるというメリットがあります。

2. 少額の資金で取引できます。

オプションの買い手は、購入代金であるプレミアムの金額だけで取引を行うことができ、少額の資金から取引に参加することができます。

3. 多様な取引戦略でリスクをコントロールできます。

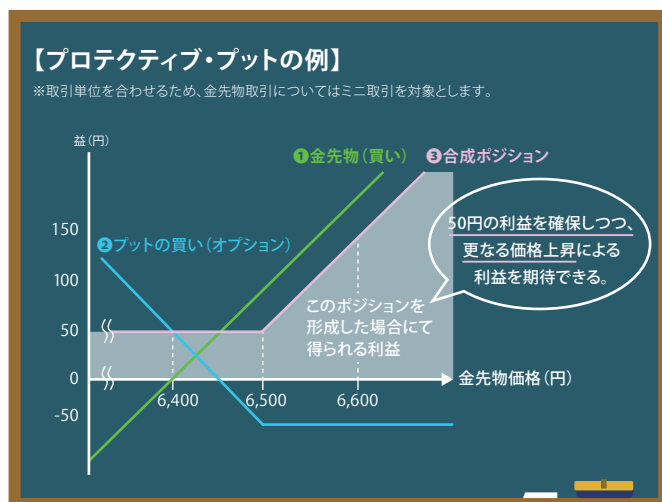
オプション取引と先物取引を組み合わせるなど、相場環境や資産状況に合わせてリスクをコントロールしながら取引することができます。

【金先物オプション取引】

項目	内容
取引の種類	商品先物オプション取引
取引の対象	金標準先物の価格
立会時間	8:45～15:15 16:30～翌6:00
取引単位	100グラム
呼値とその値段	1グラム当たり1円刻み
限月	12月以内の各偶数月（6限月制）
権利行使価格の刻み	50円
オプション清算数値	金標準先物の取引最終日における日中立会の始値
権利行使	権利行使日のみ（ヨーロピアンタイプ） イン・ザ・マネーの場合、自動権利行使（ただし、権利放棄を認める） アウト・オブ・ザ・マネー及びアット・ザ・マネーの場合は権利消滅



金先物取引と金先物オプション取引で合成ポジションをつくってみよう



- 1 金先物取引（ミニ）を6,400円で買った場合、このポジションについては、その後の金価格が6,400円より高くなった場合は利益が、6,400円より安くなった場合は損が生じます。
- 2 権利行使価格6,500円でプットオプションをプレミアム50円で買った場合、このポジションについては、その後の金価格が6,450円（権利行使価格から支払ったプレミアムを差し引いた額）より安くなった場合利益が、6,450円より高くなった場合はプレミアム分のみが損になります。
- 3 ①と②から生じる損益を合算して形成した合成ポジションを見ると…

取引後の価格が6,500円より高くなった場合、**無限大に利益を追求**することができます。

一方、取引後の価格が6,500円より安くなった場合でも50円の**利益を確保**することができます。

本冊子の目的と諸注意

「選べる大阪取引所の金投資（以下「本冊子」という。）」に関する著作権は、株式会社大阪取引所（以下「大阪取引所」という。）にあります。本冊子の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。

本冊子は、大阪取引所の先物・オプション取引に関する制度の概要説明のみを目的として提供されるもので、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。先物・オプション取引においては、相場の変動等によって損失が生じるおそれがあり、差し入れた証拠金の全部若しくは一部を失う、又は、差し入れた証拠金を超える損失を被ることがあります。

また、相場変動等により証拠金額に不足が生じた場合には、追加の差し入れが必要となります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分に御理解いただいたうえで、御自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。

また、本冊子に含まれる記述などの使用に関し、大阪取引所は一切責任を負いません。大阪取引所は本冊子に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。

金融商品取引業者等使用欄